

第6回宇宙開発委員会（定例会議）

議 事 次 第

1. 日 時 平成元年3月8日（水）
 午後2時～3時
2. 場 所 宇宙開発委員会会議室
3. 議 題 第12号科学衛星（EXOS-D）の打上げ結果
 について
4. 資 料

委6-1 第5回宇宙開発委員会（定例会議）議事要旨（案）

委6-2 M-3SⅡ-4号機による第12号科学衛星
 （EXOS-D）の打上げ結果概要

第5回宇宙開発委員会（定例会議）

議 事 要 旨 （案）

1. 日 時 平成元年3月1日（水）

午後1時30分～2時30分

2. 場 所 宇宙開発委員会会議室

3. 議 題 宇宙開発委員会第四部会報告について

4. 資 料

委5-1 第4回宇宙開発委員会（定例会議）議事要旨（案）

委5-2 宇宙開発委員会（平成元年2月8日（水）持ち回り
委員会）議事要旨（案）委5-3 通信衛星3号-b（CS-3b）の打上げ結果の評価
及び放送衛星2号-b（BS-2b）のテレメトリ・
エンコーダの作動状況について（報告）

5. 出席者

宇宙開発委員会委員長代理

" 委員

" "

" "

齋 藤 成 文

久良知 章 悟

曾 山 克 巳

田 島 敏 弘

説明者

宇宙開発委員会第四部会長

佐 貫 亦 男

関係省庁職員等

郵政省大臣官房審議官

江 川 晃 正（代理出席）

他

事務局

科学技術庁長官官房審議官

中津川 英 雄

" 研究開発局宇宙企画課長

青 江 茂

" " 宇宙開発課長

齋 藤 紘 一

他

6. 議 事

(1) 前回議事要旨等の確認について

第4回宇宙開発委員会（定例会議）議事要旨（案）（資料委5-1）及び宇宙開発委員会（平成元年2月8日（水）持ち回り委員会）議事要旨（案）（資料委5-2）が確認された。

(2) 宇宙開発委員会第四部会報告について

佐貫第四部会長から、資料委5-3に基づき説明が行われ、第四部会報告書が了承された。

M-3SII-4号機による第12号
科学衛星 (EXOS-D) の
打上げ結果概要

平成元年3月8日
文部省宇宙科学研究所

M-3SII-4号機は、日本標準時の平成元年2月22日8時30分、ランチャ設定上下角75度、方位角142度で発射された。

各段ロケットの燃焼と飛翔は正常で、第1段並びに第2段の推力方向制御と第3段点火前までの姿勢制御も順調に行われ、スピン回転数毎秒2.0回で上段を安定させた。

第3段は、コマンド電波による点火秒時の修正に従い、発射後309秒、高度277kmにおいて正常に点火、同410秒キックモータに点火した。キックモータの燃焼は正常で、スピン回転数毎秒2.2回で第12号科学衛星EXOS-Dを予定の長楕円軌道に投入した。衛星とキックモータの分離は発射後464秒に行われ、その12秒後にはヨーヨーデスピナの作動によって、衛星のスピンは毎分6.3回に低減された。

宇宙開発事業団の勝浦、増田及び沖縄各追跡管制所では、それぞれ投入周回における電波を受信した。

南極昭和基地でも衛星電波を受信し、日本標準時9時30分39秒に太陽電池パドルの展開が正常に行われ、衛星のスピンが毎分約5回となったことが確認された。

米国航空宇宙局ジェット推進研究所キャンベラ局（オーストラリア）及びゴールドストーン局（米国）では、それぞれ日本標準時8時45分及び10時35分、衛星からの電波を受信した。

軌道に乗ったEXOS-Dの国際標識は1989-016Aとなり、「あけぼの」（曙、AKEBONO）と命名された。

発射時の天候は晴、北西の風0.5m/秒、気温8.5℃であった。

宇宙開発事業団において算出された「あけぼの」の平均軌道は次のとおりである。

(3月2日00時00分00秒 JST)

近地点高度	272.0km
遠地点高度	10,471.2km
軌道傾斜角	75.1度
周 期	211.2分

「あけぼの」各部の温度は適正に保たれており、また搭載機器もすべて正常に動作している。2月22日から3月6日現在までに行われた作業の概要は以下のとおりで、いずれも所期の性能を示している。

2月22日	パドル展開、太陽指向開始
23日	太陽指向完了、スピニング開始、共通系チェック
24日	共通系チェック、観測系チェック
25日	観測系チェック
26日	休日
27日	姿勢系モニター
28日	”
3月 1日	スピニング完了
4日	ワイヤーアンテナ伸展
5日	伸展後の姿勢モニター
6日	ループアンテナ展開

今後の作業スケジュールは以下の予定である。

7日	Vマスト伸展、リボンアンテナ伸展
3月 8日	姿勢系モニター
9日	Mマスト伸展
10日	スピニング調整、姿勢系モニター
3月27日～4月2日	高圧印加
4月17日以降	定常運用